

イ ガン ペク 韓国演劇界の泰斗・李康白先生来日 講演会のご案内

李康白先生がこのほど日本で翻訳・出版された戯曲集『ホモセパラトス』（秋山順子訳・影書房刊）の刊行を機に来日されます。朝鮮半島の分断状況を見すえつつ、普遍的な人間愛と困難な現実を生き抜く人びとに温かい目をそそぐ多くのすぐれた戯曲作品を書きつづけてこられた李先生に、下記の要領でお話をおうかがいするとともに、親しく懇談の機会を持ちたいと存じます。どうぞご参加ください。

記

○日時：2013年6月25日（火）午後6時30分～9時

○場所：池袋・あうるすぽっと 会議室B

（「東京メトロ 有楽町線 東池袋駅」6・7出口より直結）

〒170-0013 豊島区東池袋4-5-2 ライズアリーナビル3F・TEL.03-5391-0751

[プログラム1] 李康白先生講演 のち質疑応答・懇談など（伊藤巴子司会）

[プログラム2] ドラマリーディング「野原にて」（『ホモセパラトス』収録作品）
東京演劇アンサンブル出演・演出=入江洋佑

○入場無料（当日、書籍の販売をします）

○主催：日韓演劇交流センター（TEL：03-3920-5232）

●李康白（イ・ガンペク）

〈著者紹介〉 1947年、韓国全羅北道生まれ。71年、東亜日報新春文芸戯曲部門に「五つ」が当選。

1998～2002年、韓国芸術総合学校演劇院劇作科教授。

現在、ソウル芸術大学劇作科教授を2013年春退官。

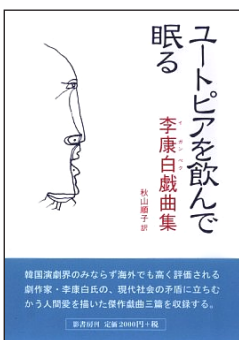
1982年『李康白戯曲選集1』出版、以来2004年までに7巻を刊行。

「春の日」、「卵」、「プロテガリ」（日本公演作）等の戯曲によって東亜演劇賞、ペクサン芸術大賞戯曲賞、大韓民国文学賞、ベネズエラ国際戯曲賞など、多数受賞。

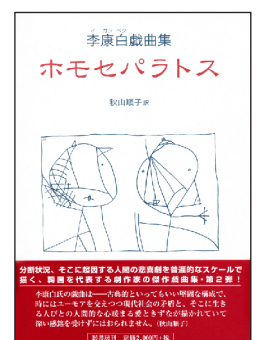
秋山順子さん追悼

訳者の秋山順子さんは、去る5月4日、病没されました。李康白先生の戯曲作品に傾倒、さきと同じく戯曲集『ユートピアを飲んで眠る』（表題作のほか「七山里」「寧越行日記」収録、影書房刊、2005年）を出版。今回の『ホモセパラトス』（表題作のほかに「野原にて」「プロテガリ」収録）は、秋山さんが亡くなる直前の3月はじめに刊行されました。李康白先生は、秋山さんが病床にあることを知り、はるばる秋田まで見舞いに行かれる準備をされていたのですが残念な結果となりました。

※会場は約100名の定員ですので、恐れ入りますが、お早めに下記までFAX、または電話でお申し込みください。満席になり次第、締め切らせていただきます。（影書房・FAX：03-5907-6756 / TEL：03-5907-6755）



李康白戯曲集
『ユートピアを飲んで眠る』
（表題作のほか「七山里」
「寧越行日記」収録）秋山
順子 訳 影書房刊 2005年
5月刊 四六判上製240頁
定価 2000円＋税



李康白戯曲集
『ホモセパラトス』
（表題作ほか「野原にて」「プロ
テガリ」収録）秋山順子訳
影書房刊 2013年3月刊
四六判上製190頁
定価 2000円＋税

李康白先生来日講演会・参加申し込み

※以下をご記入の上、ファックスして下さい。

お名前 _____

〒 _____
ご住所 _____

お電話 _____

影書房

〒114-0015 東京都北区中里3-4-5-101 TEL: 03-5907-6755
eメール: kageshobou@md.neweb.ne.jp http://www.kageshobo.co.jp/

FAX: 03-5907-6756